

重点的な取組

第2 国保の医療に要する費用及び財政の見通し（第2章関係）

取組	評価・課題	改善																								
2 財政収支の改善に係る基本的な考え方 4 財政安定化基金の活用（P.2）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年度は収支差額111億円の黒字決算。</li> <li>・市町に交付する保険給付費等交付金（普通交付金）は、最終予算額に収まり、財政安定化基金の取り崩しはなかった。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>2020年度決算</th> <th>2021年度決算</th> <th>2022年度決算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>3,408億円</td> <td>3,530億円</td> <td>3,452億円</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>3,169億円</td> <td>3,286億円</td> <td>3,341億円</td> </tr> <tr> <td>保険給付費</td> <td>2,426億円</td> <td>2,518億円</td> <td>2,479億円</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td>239億円</td> <td>244億円</td> <td>111億円</td> </tr> <tr> <td>剰余金</td> <td>180億円</td> <td>207億円</td> <td>—（※）</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 2022年度剰余金については未定</p>	区分	2020年度決算	2021年度決算	2022年度決算	歳入	3,408億円	3,530億円	3,452億円	歳出	3,169億円	3,286億円	3,341億円	保険給付費	2,426億円	2,518億円	2,479億円	収支差額	239億円	244億円	111億円	剰余金	180億円	207億円	—（※）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、新型コロナウイルス感染症等の影響を注視しつつ、適切な納付金を算定し、安定した財政運営を継続。</li> <li>・剰余金の財政安定化基金への積み立てや、年度間の財政調整への活用などを市町と協議して決定。</li> </ul>
区分	2020年度決算	2021年度決算	2022年度決算																							
歳入	3,408億円	3,530億円	3,452億円																							
歳出	3,169億円	3,286億円	3,341億円																							
保険給付費	2,426億円	2,518億円	2,479億円																							
収支差額	239億円	244億円	111億円																							
剰余金	180億円	207億円	—（※）																							
3 赤字解消・削減の取組（P.4）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度以降、赤字繰入れを行った市町は1市のみとなり、2022年度の赤字繰入額も前年度から約2億円減少。</li> <li>・34市町においては、適切な国保事業運営に努めた結果、赤字繰入れを行わなかった。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>2018年度</th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2027年度（目標）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>赤字繰入れを行った市町数</td> <td>7市町</td> <td>2市町</td> <td>2市町</td> <td>1市</td> <td>1市</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>赤字繰入額</td> <td>6億円</td> <td>2.8億円</td> <td>5.2億円</td> <td>6.3億円</td> <td>4.2億円</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2027年度（目標）	赤字繰入れを行った市町数	7市町	2市町	2市町	1市	1市	0	赤字繰入額	6億円	2.8億円	5.2億円	6.3億円	4.2億円	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤字繰入れを行った1市は、計画的に保険税率改定及び賦課方式の見直しを行い、段階的に赤字繰入れの削減、解消を実行。</li> </ul>			
区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2027年度（目標）																				
赤字繰入れを行った市町数	7市町	2市町	2市町	1市	1市	0																				
赤字繰入額	6億円	2.8億円	5.2億円	6.3億円	4.2億円	0																				

第3 保険料の標準的な算定方法（第3章関係）

取組	評価・課題	改善																			
2 保険料水準の統一に向けた取組（P.6）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2027年度までに到達可能な段階の保険料水準の統一を目指し、ワーキンググループ等において検討を実施。</li> <li>・賦課方式については、資産割を廃止する目標に向け、医療費分は6市町、後期高齢者支援金分は3市町、介護納付金分は3市町が資産割を廃止。</li> <li>・医療費分は9市町、後期高齢者支援金分は5市町、介護納付金分は5市町が、資産割を継続使用。</li> <li>・介護納付金分は2方式（所得割・平等割）に統一することを連携会議において合意。</li> <li>・後期高齢者支援金分は3方式（所得割、均等割、平等割）とするワーキンググループ案を決定。</li> <li>・納付金算定方法については、<math>\alpha</math>の値を引下げた場合に、医療費水準の低い市町にとっては一人当たり納付金額が増額となることから、段階的な引下げや医療費水準に係るインセンティブを要望。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">4方式 (所得割+均等割+世帯割+資産割)</th> </tr> <tr> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2027年度（目標）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療分</td> <td>15市町</td> <td>9市町</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>後期分</td> <td>8市町</td> <td>5市町</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>介護分</td> <td>8市町</td> <td>5市町</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	区分	4方式 (所得割+均等割+世帯割+資産割)			2021年度	2022年度	2027年度（目標）	医療分	15市町	9市町	0	後期分	8市町	5市町	0	介護分	8市町	5市町	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保険料賦課方式 <ul style="list-style-type: none"> <li>【県の取組】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町と協議を行い、次期運営方針（2024-2029年度）において、統一賦課方式及び統一時期の目標を設定。</li> </ul> </li> <li>【市町の取組】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県との協議を踏まえ、段階的に賦課方式と保険料（税）率の改定を行い、目標時期までに統一賦課方式を採用。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○納付金算定方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>【県の取組】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・次期運営方針において<math>\alpha</math>の値を引下げることに付いて、市町と協議を行い、引下げの年次計画を決定。</li> <li>・医療費水準に係るインセンティブの実施について、市町と協議を行い、決定。</li> </ul> </li> <li>【市町の取組】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、医療費水準の平準化（医療費適正化）の取組を行うとともに、県が提示する標準保険料率を参考に、適正な保険料率を設定。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の「都道府県国民健康保険運営方針策定要領」（令和5年6月改定）及び今後発出予定の「保険料水準の統一加速化プラン」に基づき、本県が目指す統一の目標及び目標時期について、市町と協議を行い、保険料水準統一の取組を加速化。</li> </ul> </li> </ul>
区分	4方式 (所得割+均等割+世帯割+資産割)																				
	2021年度	2022年度	2027年度（目標）																		
医療分	15市町	9市町	0																		
後期分	8市町	5市町	0																		
介護分	8市町	5市町	0																		

第4 保険料の徴収の適正な実施（第4章関係）

取組	評価・課題	改善																																																																
2 収納対策の取組 (P.9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成市町は24市町と、前年度に比べ増加し、収納率は16市町において上昇。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度(速報値)</th> <th>2023年度(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保険者規模別収納率目標達成市町</td> <td>25/35</td> <td>23/35</td> <td>24/35</td> <td rowspan="6">35/35</td> </tr> <tr> <td>3千人未満</td> <td rowspan="2">8/15</td> <td>2/5</td> <td>4/13</td> </tr> <tr> <td>(3千人以上) 1万人未満</td> <td>6/13</td> <td>5/13</td> </tr> <tr> <td>1万人以上 5万人未満</td> <td>14/17</td> <td>12/14</td> <td>13/15</td> </tr> <tr> <td>5万人以上 10万人未満</td> <td>1/1</td> <td>1/1</td> <td>0/0</td> </tr> <tr> <td>10万人以上</td> <td>2/2</td> <td>2/2</td> <td>2/2</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔参考〕保険者規模別の平均収納率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保険者規模</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度(速報値)</th> <th>前年度増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3千人未満</td> <td>97.43%</td> <td>96.87%</td> <td>96.96%</td> <td>+0.09</td> </tr> <tr> <td>(3千人以上) 1万人未満</td> <td>94.54%</td> <td>94.98%</td> <td>94.89%</td> <td>-0.09</td> </tr> <tr> <td>1万人以上 5万人未満</td> <td>94.83%</td> <td>95.57%</td> <td>95.35%</td> <td>-0.22</td> </tr> <tr> <td>5万人以上 10万人未満</td> <td>94.26%</td> <td>94.50%</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>10万人以上</td> <td>93.43%</td> <td>94.07%</td> <td>94.31%</td> <td>+0.24</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>94.23%</td> <td>94.84%</td> <td>94.90%</td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標	2020年度	2021年度	2022年度(速報値)	2023年度(目標)	保険者規模別収納率目標達成市町	25/35	23/35	24/35	35/35	3千人未満	8/15	2/5	4/13	(3千人以上) 1万人未満	6/13	5/13	1万人以上 5万人未満	14/17	12/14	13/15	5万人以上 10万人未満	1/1	1/1	0/0	10万人以上	2/2	2/2	2/2	保険者規模	2020年度	2021年度	2022年度(速報値)	前年度増減	3千人未満	97.43%	96.87%	96.96%	+0.09	(3千人以上) 1万人未満	94.54%	94.98%	94.89%	-0.09	1万人以上 5万人未満	94.83%	95.57%	95.35%	-0.22	5万人以上 10万人未満	94.26%	94.50%	-	-	10万人以上	93.43%	94.07%	94.31%	+0.24	計	94.23%	94.84%	94.90%	+0.06	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口座振替の更なる促進のため、研修会や市町への指導助言の場において、課題の把握や対策を検討。</li> <li>・収納率向上対策研修会の開催方法・内容について検討し、より効果的・実践的な内容となるよう工夫を実施。</li> <li>・全国的に収納率が上昇傾向にあるため、市町における収納対策の課題の把握や、改善の参考として他の自治体の先進事例を提供するなどの市町支援を行い、市町とともに全国順位が向上するための取組を実施。</li> <li>・2023年度の運営方針改定において、効果的な収納対策とともに収納率目標の設定について、市町と協議。</li> </ul>
	評価指標	2020年度	2021年度	2022年度(速報値)	2023年度(目標)																																																													
	保険者規模別収納率目標達成市町	25/35	23/35	24/35	35/35																																																													
	3千人未満	8/15	2/5	4/13																																																														
	(3千人以上) 1万人未満		6/13	5/13																																																														
	1万人以上 5万人未満	14/17	12/14	13/15																																																														
	5万人以上 10万人未満	1/1	1/1	0/0																																																														
	10万人以上	2/2	2/2	2/2																																																														
	保険者規模	2020年度	2021年度	2022年度(速報値)	前年度増減																																																													
	3千人未満	97.43%	96.87%	96.96%	+0.09																																																													
(3千人以上) 1万人未満	94.54%	94.98%	94.89%	-0.09																																																														
1万人以上 5万人未満	94.83%	95.57%	95.35%	-0.22																																																														
5万人以上 10万人未満	94.26%	94.50%	-	-																																																														
10万人以上	93.43%	94.07%	94.31%	+0.24																																																														
計	94.23%	94.84%	94.90%	+0.06																																																														

第6 医療に要する費用の適正化の取組（第6章関係）

取組	評価・課題	改善															
2 特定健康診査の受診率及び特定保健指導の実施率の向上 (P.26)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大による受診控えの影響が続き、特定健診受診率、特定保健指導実施率は、いずれも前年度より減少し、目標は未達成。</li> <li>・国の保険者努力支援制度（国保ヘルスアップ支援事業等）を活用して、県、市町が連携して未受診者対策を進める等、引き続き目標達成に向けた取組を実施していくことが必要。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>2020年度 (法定報告値)</th> <th>2021年度 (法定報告値)</th> <th>2022年度 (速報値)</th> <th>2023年度 (目標※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定健康診査受診率</td> <td>34.8%</td> <td>36.3%</td> <td>35.4%</td> <td>60.0%以上</td> </tr> <tr> <td>特定保健指導実施率</td> <td>38.4%</td> <td>37.9%</td> <td>31.7%</td> <td>60.0%以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※静岡県医療費適正化計画の目標値</p>	評価指標	2020年度 (法定報告値)	2021年度 (法定報告値)	2022年度 (速報値)	2023年度 (目標※)	特定健康診査受診率	34.8%	36.3%	35.4%	60.0%以上	特定保健指導実施率	38.4%	37.9%	31.7%	60.0%以上	<p>【県の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町の未受診者対策を強化するため、KDBデータを活用し、モデル5市町の受診率向上が見込めるターゲット層を予測し、未受診者対策計画を作成する等の事業や、実際の取組に対し、専門家による個別支援事業を実施。</li> </ul> <p>【市町の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日や夜間の検診日の増加、若年層への健診実施、節目の年齢の自己負担額の無料化、診療等における検査データの提供依頼、がん健診との同時実施等、受診率向上に向けた取組を実施。</li> <li>・未受診者勧奨通知等の工夫等を行い、効果的な広報を実施。</li> </ul>
	評価指標	2020年度 (法定報告値)	2021年度 (法定報告値)	2022年度 (速報値)	2023年度 (目標※)												
	特定健康診査受診率	34.8%	36.3%	35.4%	60.0%以上												
	特定保健指導実施率	38.4%	37.9%	31.7%	60.0%以上												